

議題（２） 市民意見の募集結果について

１．概要

募集期間：平成24年（2012年）2月1日（水）～3月1日（木）

提出者数：7名（郵送・・・1名、電子メール・・・6名）

（１）総合都市交通戦略について 16件

1	「箕面市総合交通計画(長期計画)」と「箕面市戦略実施プログラム(短期計画)」の関係について、分かりやすく整理いただきたい。
2	上位計画及び関連計画については、戦略との関係性を明らかにするため、第1章で整理することが望ましいのではないのでしょうか。
3	交通施策の経緯を整理するためには、これまでに実施してきた計画を記載するほうが分かりやすいのではないのでしょうか。
4	交通の担う役割が大きいものについては、他部署の計画も含め、関連計画として列挙していただきたい。
5	上位計画のうち、国・大阪府が策定しているものについては、管轄機関を明記していただきたいと思います。また、将来都市像の実現を目指すための取組をまとめて整理し、国や大阪府の計画を関連計画と位置付けていただきたい。
6	「バリアフリーのまちづくり推進」と「移動支援サービスの整備」の記述が含まれている「第5期高齢者保健福祉計画・介護保険計画」とその説明を入れていただきたい。
7	戦略の構成については、「将来交通体系のあり方」と「交通施設計画」を区分して示したほうが分かりやすいのではないのでしょうか。
8	全国的な潮流と箕面市特有の課題を整理したほうが分かりやすいのではないのでしょうか。
9	第3章の「時代の潮流」については、「現在の傾向 ～めざすべき方向～」として、統一性を図ったほうがよいのではないのでしょうか。
10	都市交通の基本理念について、「どのような考え方」で「どんな交通体系」にするのかを明らかにしたほうがよいと思います。
11	第五次箕面市総合計画にも示されている「人と環境にやさしい」を基本理念に盛り込んでいただきたい。
12	箕面市第五次総合計画の都市イメージ像にあるように、市域外からの流入も意識した交通網や道路整備の計画を示すべきだと思います。
13	都市交通で目指す将来都市像の方向性1について、人へのやさしさを意識できるように、「“市民の”多様で質の高い生活を支える・・・」としていただきたい。
14	市民の交通利便性だけでなく、他市からの流入（観光・買物・余暇）を招き入れることを前提とした文言を方向性4に加えていただきたく思います。特に、市外からの人の流れとして、「瀧道・登山路への流れ」や、「新駅周辺の商店・飲食店・病院をたずねる流れ」を加えていただきたい。

15	「大阪都心をはじめとする近隣都市へのアクセス性確保」が、課題となっている理由について、詳細に記述していただきたい。
16	第4章で示されている「都市交通計画」について、「総合都市交通戦略」と「総合交通計画」の使い方を統一していただきたい。

(2) 北大阪急行線延伸について 5件

1	鉄道延伸の必要性については、課題と方針が対応するように整理いただきたい。
2	北大阪急行線延伸は本当に必要なのでしょうか？
3	北急延伸が実現しても、千里中央や北千里におけるターミナル機能、商業集積、業務集積の方がかやの中央よりも上位であることは変わらず、延伸効果が低いと思います。
4	北急延伸が実現すると、運賃負担や乗換負担が増加し、従前の交通便益が損なわれるのではないのでしょうか。
5	北大阪急行を延伸することで、阪急箕面線の利便性が低下することは考えられないのでしょうか。また、箕面駅前の活性化について対策は考えられているのでしょうか。

(3) バス路線再編について 6件

1	市内循環のバス整備を考えているのであれば、かやの中央付近でのバス拠点整備を検討されたほうがいいのではないのでしょうか。
2	かやの中央を中心としたバス路線網に再編した場合、各路線で採算を維持できるのでしょうか。
3	北急延伸に伴って、バス路線については、更なる拡充が求められることがあっても、便益が低下することがあってはならないと思います。全体としての交通便益を維持、充実させる観点から検討していただきたい。
4	既存のバスサービスを拡充することで、充分機能するとは考えられないのでしょうか。
5	バス路線の再編の検討については、平成22年パーソントリップ調査を用いれば、市民ニーズを判断できるのではないのでしょうか。また、アンケート調査についても、標本数の拡充や、回答者が客観的に判断出来る設問の設定などを工夫して実施する必要があるのではないのでしょうか。
6	北大阪急行に投入する税金を、オレンジゆずるバスに振り向けることが現実的な交通政策ではないのでしょうか。

(4) バス利用環境について 1件

1	ゆずるバスの利便性や利用促進から考えると、パターンダイヤの構築やルートの再編が必要だと思います。
---	--

(5) バリアフリー化の推進について 1件

1	バリアフリー事業について、車いす利用者からの視点で、再点検いただきたい。
---	--------------------------------------

(6) 公共交通の利用促進について 1件

1	「バスの利用促進会議」などの存在と日程を市民や学校に周知いただきたい。
---	-------------------------------------

(7) その他について 5件

1	萱野東西線の西側及び芝如意谷線を先行して整備いただきたい。
2	自転車道整備については、都市景観を損なわない標識や標示(舗装等の工夫)が望ましい。
3	交通結節点における駐輪場整備は、設備面だけでなく、費用面に関しても利用しやすい条件を整えなければ利用者の増加は見込めないのではないのでしょうか。 また、駐輪場周辺整備については、駅までの歩道や雨よけ整備を一体的に進めていただきたい。
4	彩都の整備状況をふまえると、国文4号線が当初の予定通り、部分施工されているのは、不 適当ではないでしょうか。
5	北急延伸に伴う道路整備のうち、通学路にあたる部分については、歩道や信号施設、横断 歩道を整備していただきたい。 また、船場東について、横断歩道の設置が必要であると思います。 交差点の渋滞対策をお願いしたい。 自転車利用者だけでなく広く歩行者についても、安全喚起啓発を行うべきであると考えてい ます。

同一の方が複数の意見を提出しているため、提出者数とは整合しません。